



第14回 子ども議会

7月31日、『子ども議会』が開催され、町内の小学6年生21人が子ども議員となって、町政に対する質問を行いました。

各議員とも自分で質問する原稿をあらかじめしっかり読んできており、壇上では堂々とまっすぐ正面を向き、質問を行っていました。また、傍聴席では、子どもたちが各議員の質問する様子を真剣な眼差しで見守っていました。

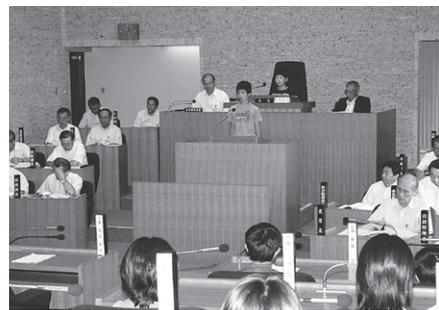
ここでは、子ども議員からの質問と、その答えを要約してご紹介します。

スムーズな運営を行いました。議会が終わった後、感想を聞くと「間違えないように言うのが大変でした。でも、色んな人がいっぱいいることに感心しました」と笑顔で答えてくれました。議長という大役も楽しかったと語る新井くん。「緊張しましたが、いい経験ができました。また、このような機会があったらやってみたいです」と元気いっぱいに語ってくれました。



議長
泉野小学校 新井直斗くん

第14回子ども議会の議長を務めたのは泉野小学校の新井直斗くんです。議長として、議会の進行に気を配り、



ぼくたち、わたしたち、そしてもろ山町の未来のために



川角小学校 齋藤 守 議員



毛呂山小学校 伊藤 喬俊 議員

「図書館の休館日について」

ぼくは、小さいころから図書館を利用していましたが、学校行事の振替で月曜日が休みのとき、図書館に行くのが休みのためがっかりすることがあります。そこで休館日をほかの平日にかえてもらいたいと思います。休館日を変更したら、図書館の利用者ももっと増えると思います。

答

現在、図書館では、なるべく利用者に不便がからないようにと、休み明けの月曜日を休館日としています。今後は、休館日の検討だけでなく、図書館サービスの全体的な向上について大いに検討を加えることで、利用者のためにより良い図書館運営に努めていきます。

「お年寄りにもやさしく町づくりを」

ぼくは、「お年寄りを守る家」を募集してほしいです。ぼくたちは、「子どもをまもる家」があるおかげで、安心して登下校をしています。お年寄りにも困ったことがあったとき気軽に助けを求められる場所があったらお年寄りも安心して過ごせると思います。

答

町内には、お年寄りだけの世帯などが大変増えてきています。お年寄りが住み慣れた地域で安心して暮らすために、地域の住民が協力して、お年寄りにやさしい町づくりを目指す「お年寄りを守る家」は、大変良いご提案です。町としても実施の方法などを検討したいと思います。



泉野小学校 日野 拓真 議員



光山小学校 大沢 桃子 議員

「総合公園プールを再開してほしい」

総合公園プールは緑豊かなとても環境のよい場所にあるため、心や身体をリフレッシュさせてくれる場所でした。しかし、昨年、老朽化を理由にプールは閉鎖されました。とても残念です。プールが老朽化したのであれば、その場所を修理して、またプールを再開してほしいです。

答

プール設備の老朽化および利用者が減少するなかで、プールを安全な状態に保っていくことが、町の大きな負担になると判断したため、昨年度、総合公園プールをやむを得ず閉鎖しました。大変残念ですが、今後も総合公園プールの再開はできないと考えています。

「風力発電の風車を作してほしい」

地球温暖化防止のために風力発電設備を作ってください。風力発電は、風をつかって発電するので、地球にとってやさしいです。また、風力発電の風車を作れば、毛呂山町も有名な観光地になるかもしれません。地球温暖化防止に取り組むことは、とても大切なことだと思います。

答

風力発電は、温暖化防止対策として大変有効です。しかし、風力発電設備の設置には莫大な費用がかかるだけでなく、毛呂山町では、風があまり発生しないため、風力発電設備の設置は難しいです。今後、皆が一緒に考え行動できるエコへの取組を実践していきたいと思っています。



ぼうりょうせき
傍聴席 ▶



長
いわい れいな
議員



毛呂山町名産
柚子

毛呂山小学校



いわた ゆめか
議員

川角小学校



路上喫煙

「毛呂山の名産物を給食に」

私は、毛呂山町に住んでいても、なかなか毛呂山名産の柚子ゆずを食べる機会がありません。毛呂山町には柚子だけでなく卵やしいたけなど名産のものはたくさんあります。私の住んでいる毛呂山町を大切にしているためにも毛呂山町で採れたものをもっとたくさん給食に取り入れてください。

答

学校給食は安心、安全な給食を作るだけではなく、季節を感じる材料を使うことも大切だと思います。現在、毛呂山産の野菜を多く取り入れ給食を作っていますが、今後、季節を感じる柚子を使った給食を多く出せるように研究をしていきたいと思っています。

「迷惑してます、その行い」

歩きながらタバコを吸っている人や、自転車に乗りながらタバコを吸っている人をやめさせてください。歩きタバコは、当てる危険があるだけでなく、その煙を吸って不快な思いをする人がいるからです。このようなことをなくすための呼びかけや標識の設置をしてください。

答

毛呂山町では今のところ、歩きタバコなどを条例により規制をすることは考えていませんが、不快な思いをする人が少しでも少なくなるように、人の出入りが多い駅前などに「歩きタバコの禁止」や「ポイ捨て禁止」などの立て看板の設置を行い、マナーの向上に努めていきたいと考えています。



みながわ かれん
議員



公園

光山小学校



みたに まほ
議員

泉野小学校



児童館

「毛呂山町をよくするために」

私はずっと公園を増やしてほしいです。皆が楽しめる安全な公園をもっとたくさん作れば、子どもたちの体力低下がふせげ、安心して外で遊ぶ子どもたちも増えます。また、お年寄りとの交流が増え、あいさつも増えます。そうすれば笑顔がたくさんある皆仲のよい町になると思います。

答

住んでいる場所によっては近くに公園がないため、車の通行が多い道を自転車で行ったり、時間をかけて歩かなければ公園に行けない地区もあります。交通事故の危険などを防ぐためにも、公園の少ない地区については、今後、公園の設置を検討したいと考えています。

「子どもが楽しく遊べる場所を」

小さい子どもでも、そして私たちぐらいでも遊べる児童館のような場所を、各小学校の近くに作ったらよいと思います。楽しく遊べる場所があれば、色んな人と仲良くなれます。子どもたちが楽しく遊べるように工夫し、ふれ合いの場が広がることを期待しています。

答

町は、子どもたちが年齢や学年の枠を越えて仲良くでき、成長していくことを望んでおり、児童館での遊びは他では体験できない貴重なものと捉えています。ひとりでも多くの子どもたちの思い出作りを支援するために、新しい児童館の設置を検討することが必要だと考えます。



流鏝馬のイルミネーション
川角小学校 片山 紗綾 議員



かたやま さあや 議員



マンホール
毛呂山小学校 秋田 遼 議員



あきた はるか 議員

「マンホールの絵を毛呂山らしく」

毛呂山町のマンホールに柚子や流鏝馬の絵を描いて、毛呂山町らしさを出したほうがよいと考えました。そうすれば他から来た人もマンホールを見て毛呂山の有名なものがわかると思います。たくさんの方が集まる場所だけでもよいので、町の良さを知ってもらえるようにお願いします。

答

町外から来る人たちに、毛呂山町の素晴らしさや伝統を知ってもらおうことは、町づくりにつながります。今後も町で設置するマンホールなどの蓋は、町の色をいかして設置していきます。また、下水道のマンホールについては、公共下水道組合と話し合っていきたいと思っています。

「毛呂山町にイルミネーションを」

私は、よく武州長瀬駅の近くを通ります。おいしそうな食べ物売っているお店がたくさんあるのに活気がありません。そこで、駅前の商店街通りにイルミネーションをつけて、商店街を明るく、華やかにすれば、武州長瀬駅の近くを通る人も楽しんで、気分もよくなると思います。

答

商店街の活性化については、町を上げて何らかの方策を取る必要性があると考えています。武州長瀬駅前の通りにイルミネーションを設置することは、とても楽しいアイデアだと思います。今後、こうしたアイデアをもっと魅力のある商店街づくりを進めていきたいと考えています。



泉野小学校緑のカーテン
泉野小学校 福士 武尊 議員



ふくし たける 議員



光山小学校の遊具
光山小学校 山田奈央子 議員



やまだ なおこ 議員

「光山小に遊具を増やそう」

光山小学校に遊具を増やしてほしいです。遊具が増えれば、休み時間はみんな校庭に集まって元気よく遊び、校庭はにぎやかになると思います。そして外に皆で出て遊べば、かぜなどをひかない元気な光山小学校の子どもたちになり、低学年と高学年のふれ合いもできると思います。

答

遊具は、多くの子どもたちが安全に、楽しく遊べる学校になくってはならないものです。昨年、使用すると危険な遊具を点検・撤去しました。しかし、そのままでは、子どもたちが休み時間などに遊ぶことができないため、今年ブランコなどの遊具を新しく設置するようにします。

「毛呂山町を有名にしよう」

柚子や流鏝馬を利用して毛呂山町を有名にできればいいと思います。また、環境対策など、これからよいところを作っていくのもよいと思います。森林の伐採やゴミのポイ捨て対策などに毛呂山町から取り組むことで、毛呂山町は、環境のことを考えるすばらしい町だと思わせてほしいです。

答

町では各種事業で毛呂山の宣伝をしています。今後はさらに毛呂山をアピールしていきたいです。また、毛呂山町は、自然が豊富な町です。まずは、町民一人ひとりがエコを実行することが、エコに関する行動を広く波及させていく大きな原動力になると思います。



真剣な眼差しの子ども議員 ▶



脇に水路のある道



川角小学校 浅見 里咲 議員



段差のある通路(毛呂山小)



毛呂山小学校 広本 真以 議員

「誰もが安心して使える学校を」

毛呂山小学校のA棟とB棟を結ぶ通路について考えていることがあります。3階の壁が半分しかなく、外から風や雨が入ってしまうことと、2階と3階の通路に段差があり、給食のワゴンが通れないということです。安全で、安心して使える学校にするために改善をよろしくお願いします。

答

学校は児童・生徒の皆さんの大切な学習・生活の場です。そのため、学校が安全な場所であることは大事なことです。残念ながら、いずれの場合も今すぐに直すことはできませんが、様々な方法を検討して、学校が安全で、安心できる場所になるように努力していきます。

「安全な町づくり」

大類地区に、脇に水路が通っている細い道があります。農道からこの道に入るとき、自転車などの操作を誤ると、水路に落下する危険性があります。この水路に蓋（かた）をしてもらえれば、大類地区の住民も不安がなくなり、私たちも安心して登下校ができるので、ぜひお願いします。

答

ご指摘の水路は、今年度、水路上に鉄製の蓋をかける工事が終わります。蓋は安全で強度の高い材料を使っていますが、水路敷であるため、人や自転車が乗ることは想定していません。看板などを設置して注意を促したいと考えていますが、日ごろより十分に注意してください。



ホワイトボード



泉野小学校 土居 謙介 議員



大類グラウンドの野球場



光山小学校 中泉 裕貴 議員

「大類グラウンドの野球場の 利用料金を無料に」

大類グラウンドの野球場の利用料金を無料にして、誰でも使えるような施設にしてほしいです。野球場が無料になったら、ほかたちだけでなく、みんなが安心して野球場を使うことができます。また、無料になれば入場者数も増え、有名になり、スポーツの町、毛呂山町になると思います。

答

大類グラウンドのような大きなスポーツ施設をいつでも安心して使っていたただくには、安全点検など、とても多くのお金がかかります。そのため、公平に利用料金をいただき、いつも施設を安全できれいな状態にしています。このため、利用料金を無料にするのは難しい状況です。

「病気を防ぐためにホワイトボードを」

学校で勉強をするときに黒板にチョークで文字を書きます。そのとき使うチョークは、毎日のようにその粉を吸ったり、目に入ったりすると体の害になるため、ホワイトボードを使うとよいと思います。病気になるってからでは遅いので、どうか学校の黒板をホワイトボードにしてください。

答

現在小・中学校では、粉になったときに重く、舞い上がらない、表面がコーティングされたダストレスチョークを使用しています。しかし、今後、児童・生徒・先生がたの安全や健康を考え、ホワイトボードに替えられるかどうか、良い点や問題点について十分研究していきます。



川角小学校 井上 楓 議員



毛呂山小学校 八木原 佑 議員

答 昨年、町で宮下橋の北側に2基の防犯灯を設置したため、ご指摘の道路および橋には、現在、防犯灯6基と水銀灯2基が設置されていますが、周辺への影響から十分な明かりの確保が難しい場所でもあります。今後も危険と思われる場所には、効果的に防犯灯などを設置するようにします。

「事件が起きないために」
西戸グラウンドの付近には街灯がまったくありません。また西戸グラウンドの近くの神社付近に昼でも夜でも不審な車が止まっていることが多いです。その場所に街灯もしくは、可能であれば監視カメラをつけてほしいです。どうかあの道を安全にしてください。お願いします。

答 毛呂山小学校から寄贈された車イスを利用した皆さんからは「感謝の言葉」をたくさんいただいています。町としてもプルタブなどの回収箱を町施設に設置するなど、身近にあるリサイクル可能な資源の回収活動を促進し、環境や福祉面での有効な活用を図っていきたく考えています。

「プルタブ集めを町全体で」
ぼくたちの学校では、福祉委員会が中心となってプルタブ集めをしています。昨年、やっと一台の車イスを買うことができました。社会福祉協議会に寄贈したそのイスは、町の人に貸し出されています。そこで、町全体でプルタブ集めに取り組めばもっとたくさん車イスを買うことができると思います。

「涼しい町へ」
ぼくは、町の緑化対策を行うとよいと思います。その緑化対策というのは、空き地などの雑草を抜いて、木、実のなる木、花を植えるというものです。役場を中心にして、どんどん広がっていけば、町全体がきれいになっていって、涼しい町、毛呂山になると思います。



泉野小学校 鈴木 菜央 議員



光山小学校 行武 直人 議員

答 今年度、東武越生線の川角駅、武州長瀬駅、東毛呂駅の3駅を同時にバリアフリー化します。また、東公民館は、バリアフリーを考えて建設されています。町としても、町のなかのバリアフリーを進めるため、まちづくりの計画書に沿って今後も計画的に整備を進めていきます。

「お年寄りに優しい町に」
少しでも多くの公共施設をバリアフリーにしてください。バリアフリーにすれば、お年寄りも含め多くの人がためらうことなく利用できるのです。みんなが笑顔になり、心も明るくなり、健康にもよいです。お年寄りや小さな子どもに優しく、住みやすい町をつくってください。

答 緑化対策により、二酸化炭素を植物が吸収し、気温を下げるだけでなく、植物の持つ蒸発効率で、クーラーなどの電気の使用量も削減され温暖化防止対策につながります。役場でも、環境に優しい、実のなる木や花を試験的に栽培し、町全体に広げていけたらよいと考えます。

「涼しい町へ」
ぼくは、町の緑化対策を行うとよいと思います。その緑化対策というのは、空き地などの雑草を抜いて、木、実のなる木、花を植えるというものです。役場を中心にして、どんどん広がっていけば、町全体がきれいになっていって、涼しい町、毛呂山になると思います。

「涼しい町へ」
ぼくは、町の緑化対策を行うとよいと思います。その緑化対策というのは、空き地などの雑草を抜いて、木、実のなる木、花を植えるというものです。役場を中心にして、どんどん広がっていけば、町全体がきれいになっていって、涼しい町、毛呂山になると思います。